

クラスの様子【7月号】

●ひよこりす組 **今月の目標** 水遊びを通して、水の冷たさや心地よさを体感する。

6月からひよこ組に2人のお友達が入園したので、お部屋をハイハイの子、伝い歩きの子、歩き始めた子が過ごす場所（静の場所）と活発に動き回る事ができる場所（動の場所）に分かれて遊ぶ時間をとっています。

静の場所では、畳のお部屋でハイハイをしたり座って何かに取り組んだりしている様子が見られます。発達に合った環境を大切にしていきたいと思います。

晴れた日には、うさぎ組の子と西の広場で遊ぶ機会が多く、登降棒や鉄棒など、今まで見向きもしなかった子もお兄さん、お姉さんが遊んでいる姿を見て「自分もやってみよう」と挑戦する様子が見られました。また、普段ならケンカになるような場面でも、うさぎ組さんがいることで「いれて」「じゅんぱんこ」と交代できる姿も見られ、いい刺激になっているように感じました。

お部屋ではカラーボックスやマットで運動遊びをしました。カラーボックスの上から保育士に手を持ってもらいジャンプしたり、マットでは前転や手押し車などで体をいっぱい動かしました。

今月からはプール遊びを予定しています。体調を整え、安全で楽しい時間を過ごしていきたいと思います。（早川）



●うさぎ組 **今月の目標** 水遊びなど夏らしい遊びを楽しみながら、衣服の着脱を自分でしようとする

6月は梅雨に入り、ジメジメとした暑さの日も多くありました。熱中症対策としてうさぎぐみでも水筒を持ってくるようになり、大きいクラスの子と一緒にできるようになり、みんな嬉しそうに水筒を肩からかけて歩いたり、座ってしっかり水分補給をしています。水筒の開け閉めも自分でしようとし、お茶を流してから鞆に片付けをするのも上手にできています。

七夕製作では折り紙を四つ折りにし、織姫・彦星の服を作りました。普段の身辺整理の中でタオルをたたんで鞆に片付けるようにしているため、「タオルみたいにパタンパタンと折るよ」と伝えることで理解して自分で折ることができていました。

遊びの中でもブロックを自分で組み立てられるようになってきたり、ひも通しを1つずつしっかり通しながら遊ぶことができている、日々の生活や遊びを通して手や指先を動かして様々なことができるようになってきています。これからもたくさん手先を使う経験をしていければと思っています。（平塚）



クラスの様子【7月号】

●Aグループ **今月の目標** 水遊びや泥んこ遊び等夏ならではの遊びを楽しむ。衣服の着脱や整理整頓を自分でする。

いよいよ夏本番ですね。子ども達の健康に気を付けながら夏ならではのあそびを楽しみたいと思います。今Aグループの子ども達が夢中になっているのは昆虫探しです。園庭や西の広場にはバッタ・アリ・ダンゴムシなどのおなじみの虫からクワガタなどのカッコいい虫まで、さまざまな昆虫に出会うことが出来ます。昆虫探しをしている子ども達の様子を見守っていたところ、同じ虫探しでも日に日に変化していることに気が付きました。最初は年齢別で集まって探していたのですが、次第に年中さんが年長さんに「どこにおったん?」「みせてー!」と駆け寄っていく姿、年長さんがなかなか虫を見つけられない年少さんに「ここにアリがいっぱいおるよ!おいで〜!」と呼びかけている姿、大急ぎで嬉しそうに走っていく年少さんの姿など、気付けばあちらこちらで異年齢の集団が見られるようになりました。誰かに言われたから一緒に遊ぶのではなく、子ども達自身が思いやりの気持ちを持って誘い合い、不思議や面白さをお友だちと共有する喜びや楽しさを感じているからこそその姿だなと嬉しく思いながら見守っています。

七夕飾りの製作では、はさみの使い方の習熟度別に3つの飾りを子ども達に提案したところ、年齢に関わらず自分が作りたいと思ったものを選び挑戦する姿がありました。完成した時にはみんな嬉しそうな表情でした!今月も自分から《やってみたい!》と思える活動を取り入れ、喜びや達成感を味わえるような保育をしていきたいと思っています。(一見)

●Bグループ **今月の目標** 水遊びや泥んこ遊び等夏ならではの遊びを楽しむ。衣服の着脱や整理整頓を自分でする。

気温が高い日が続き、いよいよ夏本番がやってきました。6月は梅雨でじめじめした気候が多く、気分も憂鬱になりがちですが、梅雨の季節ならではの「アジサイ探し」のミッションや雨降り散歩を楽しみました。園周辺には沢山アジサイが咲いているので、グループに一冊ずつ手作り図鑑を持ち、写真と同じアジサイをグループのみんなで見つけました。観察しているうちにアジサイには色んな種類がある事に気付き、Mちゃんが「なんかこの花びら折り紙で作れそう!」と花びらが独特な形をしたアジサイに目を止めてつぶやきました。保育士が子ども達に「せっかく色んなアジサイをみてきたからみんなでアジサイの製作をするのはどう?」と提案すると「作りたい!!」と子ども達も賛成してくれて、グループに分かれて製作に取り組みました。又図鑑でアジサイやお花の名前を調べ、「あ!白いアジサイここに載っとった!見て!」と保育士や友だちに嬉しそうに伝える姿もありました。今の時代なんでも携帯やパソコンで調べることが出来ますが、こうして自分達の目で発見した事を、製作したり調べたりすることで、より関心が深まってきたように思います。アジサイの他にも、園周辺には「こんなお花があったんだ」「こんな木があったんだ」ということに気付くことが出来て、お散歩マップ作りへと発展していきました。散歩先で見つけた自然物を大きなマップに貼ったり、見つけた物を絵に描いて貼ったりする事を楽しんでいて、マップを見ながら「ここにヘビおったな!ゴールドのヘビ!」と確かめ合うように友だちと話す姿も見られています。これからも、子ども達の発想や意見を大切にしたい保育を心掛けていきたいと思っています。(坂)

